

政策 01 みんなで支えあう健康のまちづくり

施策 03 子育て支援の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
地域のなかで、安心して楽しく子育てできる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	子育てしやすいまちだと思う保護者の割合(%) 【こども未来課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
				84.1	84.1	87.2
評価	(状況) 前回結果から3.1ポイント増加。クロス集計結果では、居住年数で1年以上3年未満の方の結果が、地区別で旭・城山の結果が良好となっている。設問に対して「3.あまり思わない」「4.思わない」と回答した主な理由では、「施設が少ない、遠い」「近隣市の実施事業がないため」などがみられた。 (原因) 転入後間もない世帯の満足度が増加していると分析できる。これは、市が子育て世代の定住促進施策に注力してきたとともに、基本事業4において、子育て支援センターなどでの地域活動周知に注力したことで地域の中での子育ての満足度が高まっていることが原因と考えられる。	(高)				対 前年度
						☀ (向上)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 子育て不安の解消

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	乳幼児の子育て相談をする人がいない保護者の割合（％） 【こども課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		1.3	1.3	4.8	1	☂ (低下)
評価	前年度と比較して3.5ポイント増加し、相談する人がいないと感じている保護者の割合が増加している。子育てしている方が孤立しないよう、今後も相談支援の充実が求められている。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						■ (中)

基本事業01 子育て不安の解消

指標	市の子育て相談・情報交換できる場を知っている保護者の割合（％） 【こども課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		68.9	68.9	72.2	75	☀ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が3.3ポイント増加した。これは、子育て応援メール等により、市民へ周知されたことが一つの要因として考えられる。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						■ (高)

基本事業02 保育サービスの充実と施設整備

指標	保育園満足度（％） 【保育課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		95.2	95.2	-	95	(比較不可)
評価	隔年実施のアンケートのため、R元は数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 保育サービスの充実と施設整備

指標	保育園充足率（％） 【保育課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		99.0	99.0	98.5	100	☂ (低下)
評価	前年度に実績値に比べ、現状値が0.5ポイント減少した。これは、就学前児童が減少している状況であるものの、保護者が預かりを希望する時期の低年齢化、時間が長時間化などに伴い、保育のニーズが高まっている中で、保育の供給体制が不足していたことが要因と考えられる。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						■ (高)

基本事業03 放課後の居場所づくり

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	児童クラブ満足度 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【こども課】	95.9	95.9	-	95	(---)
評価	(状況) R1は、アンケートは実施していない。(2年毎) (原因) R2に、アンケートを実施する。(予定)					対前年度
						(---)
						目標達成度
						(---)

基本事業03 放課後の居場所づくり

指標	児童クラブ充足率 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【こども課】	94.8	94.8	92.7	100	☂ (低下)
評価	(状況) 平成30年度から2.1ポイント減少した。 (原因) 年々就業率の向上などにより入所希望者が増加しており、定数を増加したものの、それを上回る申請があり、待機児童が発生したためと考えられる。					対前年度
						☂ (低下)
						目標達成度
						☂ (高)

基本事業04 地域の子育て支援

指標	地域の子育て支援事業に参加したことがある保護者や子どもの割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【こども課】	65.3	65.3	71.1	65	☀ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が5.8ポイント増加した。これは、チラシ等の作成により、子育て支援センターや地域サークルでの活動が地域活動として周知されたことが要因の一つとして考えられる。					対前年度
						☀ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業05 子育ての経済的負担の軽減

指標	子育て関連の手当受給者の延べ人数 (人)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【こども課】	6,723	6,723	6,682	-	(---)
評価	(状況) (原因) 支給対象となる子どもの人口が減少していることに伴い、受給者数も減少している。					対前年度
						(---)
						目標達成度
						(---)

基本事業06 発達が気になる子どもへの支援

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	発達支援等の事業の利用者数（人） 【こども課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		1,860	1,860	1,906	1,900	☀
評価	(状況) 前年度と比較し、増加している。H30、35目標値を上回り、目標を達成している。 (原因) 相談できる場所として市民にも認知されてきており、高い水準を保っている。	(人) 				(向上)
						☀
						(向上)
						目標達成度
						☑
						(達成)

基本事業07 子どもの人権擁護

指標	児童虐待による子どもの一時保護・施設入所件数（件） 【こども課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		10	10	10	-	(---)
評価	前年度に実績値比べて、現状値が横ばいしている。これは、全国的に児童虐待相談対応件数が増加し、複雑になってきていることが要因の一つとして考えられる。	(件) 				(---)
						(---)
						目標達成度
						(---)
						(---)